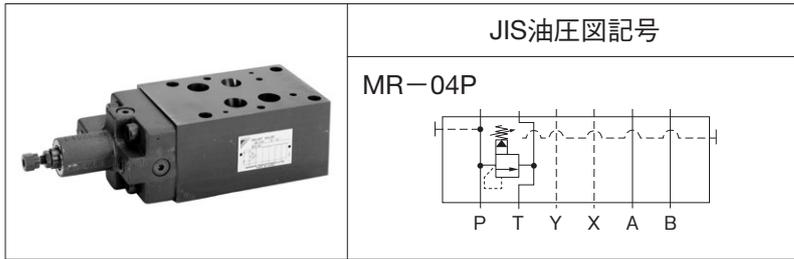


## 04シリーズスタック形 Pポートリリーフ弁



### 形式記号説明

※ — MR — 04 P — ※ ※ — 10 — ※02 — ※  
1 2 3 4 5 6 7 8 9

- |   |  |
|---|--|
| <p><b>1 適用流体記号</b><br/>無記号：石油系作動油、水・グリコール系作動油<br/>F：りん酸エステル系作動油</p> <p><b>2 基本形式</b><br/>MR：モジュラースタック形リリーフ弁</p> <p><b>3 呼び径</b><br/>04：1/2</p> <p><b>4 制御ポート</b><br/>P：Pポート</p> <p><b>5 圧力調整範囲</b><br/>1：※～7MPa {※～70kgf/cm<sup>2</sup>}<br/>2：2～16MPa {20～160kgf/cm<sup>2</sup>}<br/>3：3.5～25MPa {35～250kgf/cm<sup>2</sup>}<br/>4：7～35MPa {70～350kgf/cm<sup>2</sup>}</p> | <p><b>6 ベント記号</b><br/>無記号：ローベント形<br/>V：ハイベント形</p> <p><b>7 デザイン番号</b> (デザイン番号は変更することがあります。)</p> <p><b>8 配管接続口</b><br/>R02：接続口Rc1/4<br/>S02：接続口G1/4Oリングボス (JIS B 2351)</p> <p><b>9 ドレン記号</b><br/>無記号：内部ドレン形<br/>E：外部ドレン形</p> |
|---|--|

### 仕様

形式記号	最高使用圧力 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	最大流量 L/min	圧力調整範囲 ★1 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> }	質量 kg	圧力変化量 MPa {kgf/cm <sup>2</sup> } / ねじ回転
MR-04P-1※-10	35 {350}	300	※～7 {※～70}	7	2.5 {25} / 1回転
MR-04P-2※-10			2～16 {20～160}		4.6 {46} / 1回転
MR-04P-3※-10			3.5～25 {35～250}		7.9 {79} / 1回転
MR-04P-4※-10			7～35 {70～350}		9.1 {91} / 1回転

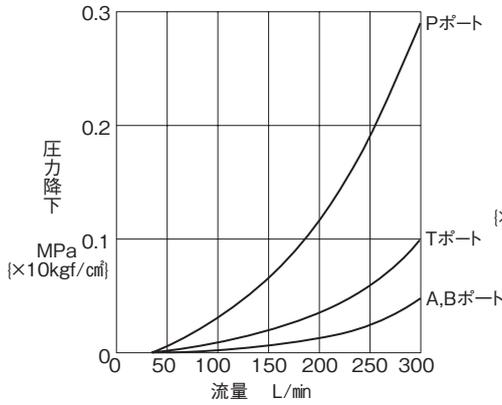
注) ★1. 最低調整圧力は、流量により異なります。最低調整圧力特性をご参照ください。

### 取扱い

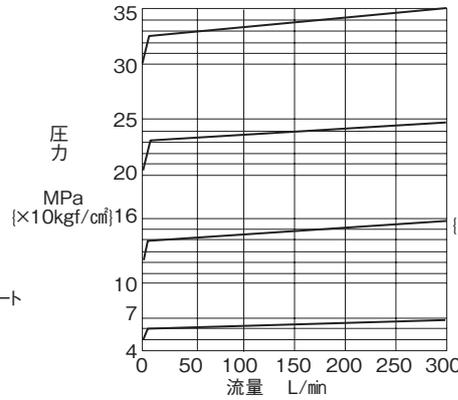
- タンクポートの背圧は、0.5MPa {5kgf/cm<sup>2</sup>} 以下にしてください。
- リモートコントロール用直動形リリーフ弁と組み合わせて使用する場合は、ベントポートに接続してください。なお、パイロット管路の内部容積が大きすぎると振動を起すことがありますので、内径4mm以下の厚肉鋼管で配管してください。
- 安全弁として使用する場合は、回路の設定圧力より1～1.5MPa {10～15kgf/cm<sup>2</sup>} 高く設定してください。
- 小流量の場合は、設定圧力が不安定になる場合がありますので、8L/min以上で使用してください。
- ハイベント形を使用すると、アンロードからオンロードへの切換時間を短縮できます。
- ドレン方式の変更は、プラグの着脱が可能です。I-96頁の断面構造図をご参照ください。

## 性能曲線 (粘度 : 32mm<sup>2</sup>/s{cSt})

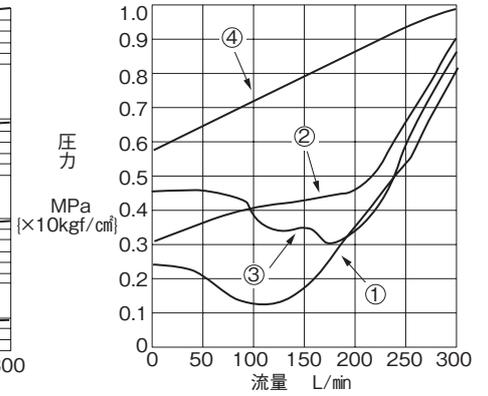
圧力降下特性



流量－圧力特性  
内部ドレン形



ベントアンロード圧力特性  
最低調整圧力特性

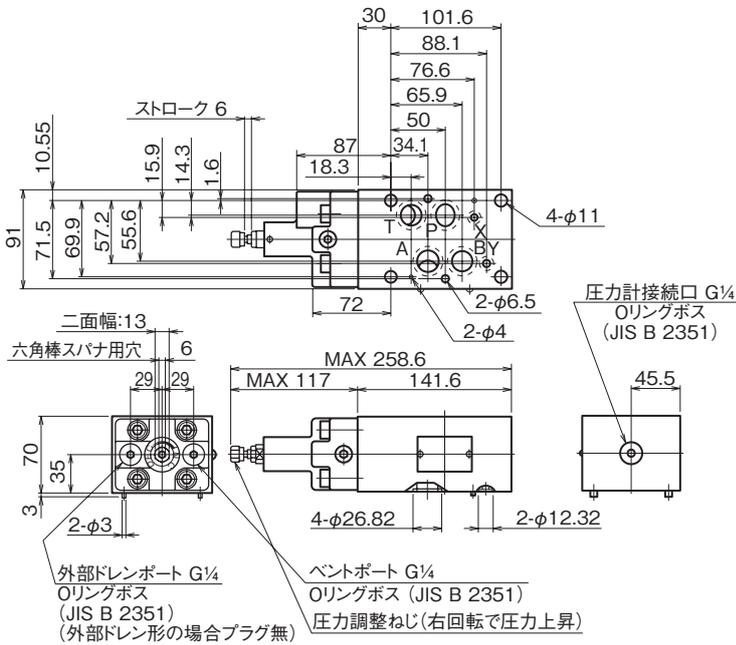


- 注) ① (ローベント形) ベントアンロード圧力：ベントポートを大気開放にした場合を示します。  
 ② (ローベント形) 最低調整圧力：ハンドル全開時  
 ③ (ハイベント形) ベントアンロード圧力：ベントポートを大気開放にした場合を示します。  
 ④ (ハイベント形) 最低調整圧力：ハンドル全開時

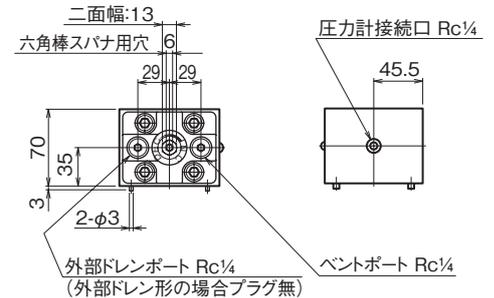
## 外形寸法図

MR-04P

### ●S02の場合

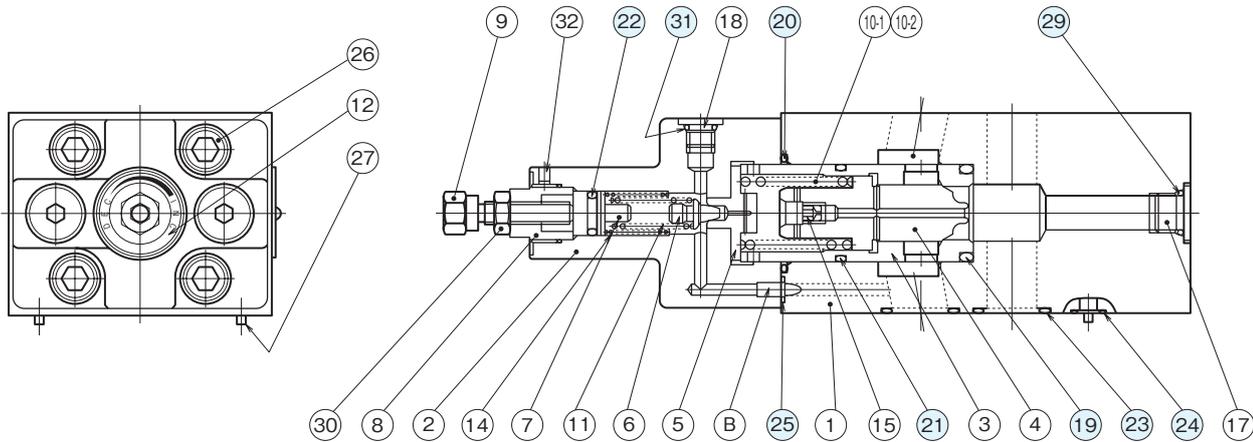


### ●R02の場合



## 断面構造図

MR-04P



シール部品一覧表

品番	名称	個数		部品仕様
		-S02	-R02	
19	Oリング	1	1	JIS B 2401 1B P28
20	Oリング	1	1	AS568-127 (NBR,Hs90)
21	Oリング	1	1	AS568-122 (NBR,Hs90)
22	Oリング	1	1	JIS B 2401 1A P11
23	Oリング	4	4	AS568-118 (NBR,Hs90)
24	Oリング	2	2	AS568-012 (NBR,Hs90)
25	Oリング	1	1	JIS B 2401 1B P6
29	Oリング	3	-	JIS B 2401 1B P11
31	Oリング	2	2	JIS B 2401 1B P8

## ドレン方式の組替要領

- ドレンはプラグの着脱で、内部、外部に組み替えることができます。  
内部ドレン形を外部ドレン形に組み替える場合は、B部をプラグ (NPTF1/32) し、外部ドレンポートのプラグ (R02の場合：R $\frac{1}{4}$ プラグ、S02の場合：G $\frac{1}{4}$ つば付き六角穴ねじプラグ) を取り外すことにより組み替えることができます。

NPTF1/32六角穴付テーパねじプラグの締付トルク：  
0.9～1.2N・m | 9～12kgf・cm